

## 緊急要望書

八千代市長  
服部友則様

2020年7月28日  
日本共産党八千代市議団

再び新型コロナウイルス感染が猛威をふるい、八千代市でも7月に入って16件の感染者が確認されています。

第2波ともいえる現状に、学校や保育園等の子どもたちの日常生活をはじめ、仕事が減ったことなどにより、これからの生活に不安を感じる市民から、日本共産党のもとに連日届いています。

この間、市は中小企業経営支援などにおいては、金額の増と基準値の緩和をするなど市民のために努力をしていることには一定の評価をしますが、いつ終わるともわからない状況に、市民の不安は募るばかりです。

市民のために思い切った取り組みを以下のように緊急に要望致します。

### 要望内容

#### 1. 新型コロナと豪雨などの複合災害対策を

・コロナ禍のもと昨年のような台風や豪雨が繰り返されれば、複合災害へとなりかねない状況です。分散型避難所の準備や高齢者や乳幼児・妊産婦等の避難所確保。マスクや消毒液などの準備を十分に整えて、市民への安心を図ってください。

#### 2. 医療機関への支援を

・医療用のマスクなど充実させてください。  
・八千代市独自の軽症者の隔離施設などを確保し、感染防止に努めてください。

#### 3. PCR検査の拡充を

・感染の疑いを自己申告してもなかなかPCR検査を行ってくれない。などの不安な声が絶えません。速やかなる検査の拡充をお願いします。

#### 4. 学校・保育園・学童保育などへの財政支援を

・国の第2次補正の「児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染拡大対策に関わる支援」を活用して、保育園や学童保育施設の財政支援を速やかに行ってください。  
・学校の先生たちの負担軽減のため衛生維持のために、人員配置を行ってください。  
(※他の自治体ではアルバイトが無くなった学生に清掃のアルバイトをお願いしていません。)

#### 5. 新生児支援の拡充を

・八千代市の新生児1万円支援を習志野市や佐倉市のように10万円にしてください。

以上